

搬送ベルト知っとく情報

(08年/04月)No.51

発行：吉野ゴム工業(株)

開発ユニット 中平

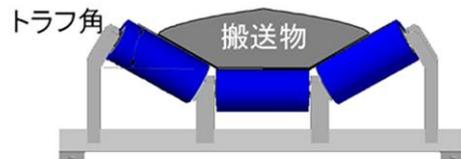
～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆

【トラフ変換距離】

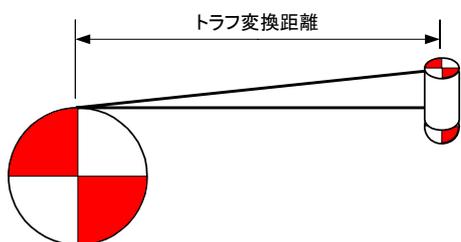
バラ物を搬送するコンベヤとして、一般的なのが「トラフ形ベルトコンベヤ」です。

「トラフ (Trough)」とは、桶・雨どい・谷という意味で、トラフコンベヤの断面を見ると、その意が分かります。



トラフコンベヤのキャリヤローラは、通常3本1SETで構成されており、「トラフ角」が20°～45°まで5°刻みでJIS規格化されています。

ベルトをトラフ形にすることで、荷こぼれを防止し、搬送量を確保することができ、ベルトの蛇行を抑える効果があります。



ベルトはプリーから第一トラフキャリヤローラの間でトラフ形状に変化します。

この間のベルトは、耳部と中央部で伸縮が作用しているため、ベルトを急激にフラット→トラフ（トラフ→フラット）にすると、張力異常が発生し、ベルトの伸縮が吸収できず、トラフ形状が崩れ（逆トラフ、起き上がり）、荷こぼれ等が起こることがあります。

ベルトの幅が広くなればトラフ変換距離は長くなるので、第一キャリヤローラのトラフ角を緩くしたり、トラフ角可変式ブラケットを取り付けたりして、適正なトラフ変換距離を保つことで、コンベヤの安定稼動が確保できます。



ブルーラビィです。
好評な吉野 HDPE 樹脂ローラの
新キャラクターです!!
商品名も
「Ecoron Roller (エコロンローラ)」
に変わります。ヨロシク!!

ベルトコンベヤに
異常が見られたら、
出来るだけ早く処置をして
安全を確保しましょう。



Yoshino
吉野ゴム工業株式会社

●大阪Tel>06-6461-5751 ▲東京Tel>03-3883-7159

◆名古屋Tel>052-602-0090 ★九州Tel>093-551-0775

■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社工場はISO9001認証取得致しております。